

JENESYS2020 日インドネシア、東ティモール 行政官オンライン交流（海洋保安）の記録

1. 概要

【目的】インドネシア、東ティモールの海上保安分野の行政官が日本の海上保安庁の概要、役割を知り、日本の優れた取り組みへの理解を深め、三カ国の海上保安分野関係者間の相互交流を図ることを主目的として、本プログラムを実施しました。

【参加者】インドネシア、東ティモールの行政官 16名

【訪問地】東京都

【日程】

このプログラムは、JENESYS2021 日インドネシア外交官・行政官、JENESYS2021 日東ティモール行政官交流と合同で実施しました。

日付	内容	参加者の質問・反応
2021年 8月25日 東京都	【ウェビナー・質疑応答】 「海上保安庁の概要」 講師：海上保安庁 総務部 国際戦略官 付 国際業務第三係 係長 石黒 隆子 氏 1. 講義 2. 質疑応答	海上保安庁での教育訓練や海上保安活動等について、自国の活動に照らし合わせた質問が活発になされました。

2. 記録写真

2021年8月25日【ウェビナー・講義】	2021年8月25日【ウェビナー・質疑応答】

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ インドネシア 行政官

分かりやすい講義のおかげで、海上保安庁の所掌事務に関し知識を深めることが出来ました。次回からは、質疑応答時間をより長く配分いただきたいです。かつての日常が日本に戻ったら、訪日プ

ログラムにて、このような講義が実施されることを切に願います。

◆ インドネシア 行政官

大変有益なプログラムだったので、今後日本文化について更なる理解を深められるよう、2~4週間程度の訪日プログラムに参加する機会があれば嬉しいです。

4. 参加者の対外発信

	
<p>2021年8月26日 (Facebook) 2021年8月25日実施のJENESYSプログラムに参加しました。海上保安庁による講義・交流は大変印象に残るものでした。</p>	<p>2021年8月26日 (Facebook) ありがとうございました。</p>

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）